

川上ダム通信

2015
12
月号



Vol. 123
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>

伊賀市・名張市議会連絡協議会 議員研修会開催

11月13日(金)、伊賀市・名張市議会連絡協議会の今年度の議員研修会が川上ダム建設所ふれあいホールにおいて開催されました。研修会は毎年テーマを定めて行われているもので、今回の研修会ではダムの建設、管理が行われている伊賀地域の「ダム」が取り上げられたものです。

研修会では、冒頭に今年度会長市である伊賀市議会の中岡議長および来賓として伊賀市の岡本市長からご挨拶がありました。続いて、当建設所から川上ダムの経緯とその役割、そして現在までの進捗状況について、また、ダム管理を行っている

木津川ダム総合管理所長からは、昭和34年伊勢湾台風における名張市の甚大な洪水被害や、平成25年台風18号と平成26年台風11号における3ダムの統合操作(青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダム)による名張市の洪水被害防止効果などが説明されました。

その後、現地研修会として、①川上ダム建設予定地、②付替県道青山美杉線の工事現場、③比奈知ダムを順に巡って視察を行い、ダムの役割とその効果について理解を深めていただきました。

当建設所では、このような機会を通して川上ダム事業の説明を行うとともに、平成34年度完成に向けて着実な事業実施に努めてまいります。



比奈知ダムをバックに



手作り模型で説明
(木津川ダム総合管理所青山所長)



川上ダム建設予定地を視察

【所長 加納茂紀】

地域のイベントへの参加 (ふれあいフェスタin青山 & 桐ヶ丘フェスタ2015)

11月1日(日)に伊賀市役所青山支所周辺において「第11回ふれあいフェスタ in 青山」が開催されました。

このお祭りは、青山地区の活性化、地場産品の販促等を目的とした産業祭として始まり、ハーモニーフォレストから会場を移してから3回目となるものです。

お祭りは、安心安全な地元農産物等の販売・展示並びに青山中学校吹奏楽部による軽快な吹奏楽演奏、さくら保育園児による可愛らしいダンス、よさみ幼稚園児による小気味よい鼓隊演奏や青山太鼓保存会による堂々たる太鼓演奏などのアトラクションが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



会場と体に響き渡る和太鼓演奏



ほくもクイズに挑戦中

当建設所もブースを設け、川上ダムの目的や役割、工事の状況、環境保全等に関するパネルを展示するとともに、それらのパネルを見れば答えが分かるクイズを行い、正解者にリーフレット/ペーパークラフトを配布しました。

また、ブースには、オオサンショウウオの模型や仮排水路トンネルを掘った際に出てきた丈夫な石を使って作った「石琴」を展示し、多くの皆さんに興味を持っていただけたようでした。中には、10月に行われた川上ダム「水の調査隊」の参加者で「あの時のトンネルの中の石なんだあ」と改めて関心を深めてくれた小学生もいました。

11月14日(土)には伊賀市桐ヶ丘アミティー周辺において「桐ヶ丘フェスタ2015」が開催される予定でしたが、前日からの雨、そして強風により残念ながら中止となってしまいました。今年で8回目となるこのフェスタ、夏祭りも含めて中止は初めてとのこと。安全第一ということをやむを得ないという判断をされたようです。

準備に奔走された役員始め多くの方々、前日の夜にテントが飛ばされたためにその対応に当たられた方々、また、中止となった当日も朝早くから撤収作業に当たられた方々、皆さんから「地域のために」という思いを強く感じられました。

来年はこのフェスタを楽しみにされている皆さんのためにも、ぜひ好天に恵まれることを祈念いたします。

当建設所では、「お隣さん」となる桐ヶ丘自治会から、お祭りに一緒に参加しませんかとお声掛けをいただいておりますが、今後も皆様方の地域への思いを受け止め、良いパートナーシップを築けるよう努力してまいりたいと思います。



きいて♪きいて♪ じょうずでしょ!!

【副所長 河田洋弥】

“おおきくなあれ!” 第15回 河川環境フェスティバル

11月10日(火)、伊賀市青山支所管内の住民自治協議会、伊賀川漁業協同組合、青山建設業協会協同組合、三重県、伊賀市、当建設所で構成された実行委員会が主催する「第15回河川環境フェスティバル」が、伊賀市青山支所から程近くの木津川にかかる阿保橋上流の河川敷で開催されました。

このイベントは、河川環境保全についての意識を高めることを目的として行われているもので、今年は、フナ1万匹の放流が行われました。

放流に参加したさくら保育園の園児は“おおきくなあれ”のかけ声とともに、バケツに入ったフナを次々に放流していきました。フナに初めて触った園児たちからは、“ぬるぬるする”などの声も聞こえてきました。



おおきくなあれ!



フナがいっぱい!



奮闘中!

このイベントは、10月号でもご紹介したとおり環境パネル展も併せて開催され、当建設所から環境保全の取り組みに関するパネルを展示しました。

今後もこのような地域のイベントを通じて、河川環境保全の啓発に積極的に取り組んでいきます。

【第一用地課 本山和良】

水資源機構技術研究発表会

「迅速な情報発信に向けた取り組み」を公表

11月11日(水)～12日(木)、水資源機構本社(さいたま市)において、平成27年度(第49回)水資源機構技術研究発表会が開催され、関東、中部、関西、四国、九州の各ブロックから推薦された30論文の発表がありました。

当建設所からは、関西ブロックで優秀賞を受賞した「迅速な情報発信に向けた取り組み ～川上ダムホームページのリニューアル～」を発表しました。

発表では、建設所一丸となって行った川上ダムホームページリニューアルの取り組みを報告し、この取り組みがホームページへのアクセス数の増加という成果として現れたことを発信しました。

取り組み内容としては、「更新頻度の増加」「情報の充実」「目に付きやすく、分かりやすく、見やすく」の観点から、トップページをすっきりと見やすく、川上ダム通信のバックナンバーのメイン記事の見出しを一覧にして検索しやすくし、写真館ではダム関連の工事写真や周辺地域の風景、四季を感じられる写真などをこまめに掲載しています。よくあるご質問コーナーでは、これまでにいただいた質問から頻度や関心の高い内容のものについて分かりやすく解説しており、ダム事業に関する正確な情報の発信に努めています。

川上ダムホームページも、この川上ダム通信同様に建設所全員で協力し合いながら、よりよいものを目指しています。ぜひ一度、川上ダムホームページをご覧ください。ご意見、ご感想もお待ちしております。

【総務課 湯本洋】



水資源機構本社での発表状況

「楽しく体験学習してみませんか」



当建設所では、交通事故の防止と交通安全への意識向上を図るため、交通安全講習会を毎年実施しています。今回は、11月初旬に三重県交通安全研修センター（津市：運転免許センター4階）にて受講しました。

屋外講習では、熟練したスタッフの指導のもと、普段は体験できない実車による「ABS作動体験」を様々な状況下で行いました。この講習では、乾いた路面と濡れた路面での制動距離の違いやABSが決して万能ではないことなどを学習することができます。この体験を通じ、職員は緊急時のブレーキングの難しさと重要性を十分に理解することができました。

屋内講習では、「運転・歩行能力診断」を行いました。これは点灯するランプを素早く押す簡単な検査で、モグラたたきの要領で子供から高齢者までゲーム感覚で楽しむことができます。検査終了後は、日常の交通場面で必要となる「認知・判断・動作・瞬間記憶」の診断結果が印刷され、そこから自分の弱点を分析することができます。

この結果をもとに職員一人ひとりが自分の弱点を認識し、過信することなく行動することで交通安全の更なる徹底を図ってまいります。

同センターは、4階展示ゾーンの体験機器を一新し、今年1月に「体験学習ゾーン」としてリニューアルオープンされたそうです。これに伴い、子供のためのキッズフリースペースや就学前の子供を対象にした遊戯スペースも設けられています。これらの体験機器や屋外での講習は、団体（要予約）や個人を問わず、どなたでも無料で利用できます。今回、誌面の都合により残念ながら紹介できなかった体験機器もありますので、皆様も是非一度足を運んでいただき、楽しく体験学習してみたいはいかがでしょうか。

【総務課 山下朋穂】



ランダムに点灯するランプにタッチ



リニューアルされた「体験学習ゾーン」

※三重県交通安全研修センターより一言

団体の予約がありますと一部の体験機器などがご利用いただけない場合がありますので、個人で利用される場合も事前に以下のお問い合わせ先にご連絡下さい。

お問い合わせ先
三重県交通安全研修センター
TEL059-224-7721
<http://www.safetyplaza-mie.com>

イベントのお知らせ

敢国神社例祭

開催日：12月4日（金）5日（土）
開催場所：敢国神社（伊賀市一之宮877）
お問い合わせ：敢国神社
TEL：0595-23-3061

ふたご座流星群

開催日（極大日）：12月15日（火）3時頃
開催場所：天空

※極大日とは、流星群がもっとも活発に活動する時期のことです

【広報誌発行事務局】

編集長 加納（所長） デスク 梅村（総務課長） 小谷口（工務課長兼工事課長）
記者 山下（総務課） 本山（第一用地課） 古川（第二用地課） 藤本（調査設計課） 廣瀬（環境課） 日隈（工務課）